

各 位

2020 年 9 月 30 日
エーザイ株式会社

COVID-19 に対する診断法、治療薬、ワクチンへのグローバル・アクセス拡大に向けたライフサイエンス企業とビル&メリンダゲイツ財団の共同声明を発表

エーザイ株式会社は、ライフサイエンス企業とビル&メリンダゲイツ財団ともに、COVID-19 に対する診断法、治療薬、ワクチンのグローバル・アクセス拡大に関する共同声明を発表しましたので、以下に日本語訳を掲載します。

(共同声明のオリジナル(英文)については、[こちら](#)よりご確認ください)

<日本語訳>

**ライフサイエンス企業とビル&メリンダゲイツ財団
COVID-19 に対する診断法、治療薬、ワクチンへのグローバル・アクセス拡大に向けた取り組み
2020 年 9 月 30 日**

共同声明

いかなる地域における COVID-19 感染拡大も、あらゆる地域のコミュニティに脅威をもたらします。COVID-19 による健康、社会、経済への影響に対しては、民間、公共、慈善団体のセクターを超えて各ステークホルダーが市民社会とともに共同行動をとって対処するしかありません。私達は、グローバルヘルスの改善・保護に取り組む組織として、我々の多様なスキル、役割、リソースを用い、この世界的なパンデミックの終息に向け引き続き貢献していきます。

今年初めに、AstraZeneca、Bayer、bioMérieux、Boehringer Ingelheim、Bristol Myers Squibb、Eisai、Eli Lilly、Gilead、GSK、Johnson&Johnson、Merck & Co.(米国およびカナダ以外では MSD)、Merck KGaA (ドイツ ダルムシュタット)、Novartis、Pfizer、Roche、Sanofi は、ビル&メリンダゲイツ財団と共に、COVID-19 と戦うことを宣言しました。

私達は、さまざまな診断・治療法、ワクチンの創出に向けて、歴史上、最も広範かつ挑戦的な研究開発の取り組みを共同で開始しました。しかしながら、単にこれらを創出するだけでは十分ではありません。私達は、他のステークホルダーとのパートナーシップを通じて、パンデミックの終息を早める診断、治療、ワクチンに対するグローバル・アクセスを確保することにコミットします。この重要な目標達成に向けて、私達は以下を行います。

- **世界中の患者様に貢献するイノベーション(新技術)を開発します**

私達は、世界中の人々のニーズを満たすべく COVID-19 の診断、治療、およびワクチンの研究開発をさらに進めます。そのために、低所得者を含む多様な参加者によって構成されるように臨床試験の拡大に取り組み、低所得国のインフラ状況下でも使用可能な製品特性への対応に努めます。

- **タイムリーに使用可能とすることをめざします**

かつてないスピードで、通常よりもはるかに早く製造能力を増強することにより、大量に安全かつ有効なイノベーションを所得レベルに関係なく世界中にできるだけ早く供給し、幅広く流通させます。どのようにして供給を迅速に拡大するかは、パンデミック対応という特定の状況に合わせ、製品ごとに検討する必要がありますが、早い段階での自主的なライセンス供与や、企業間での製品供給契約の締結等を検討します。

- **低所得国に向け購入しやすい(アフォーダブルな)価格を実現します**

開発中の製品を低所得国で購入しやすい価格に設定するためのさまざまなアプローチを追求します。パンデミックへの対応として購入しやすい価格を実現するために、各国のニーズや経済力に応じて、寄付や非営利の製品供給、所得に応じた価格設定等のアプローチを供給企業が独自に検討します。

- **イノベーションの効果的かつ公平な流通をグローバルに支持します**

私達は、製品の公平な分配に向けて努力し、COVAX*のようなグローバルなメカニズムを支持します。公平なアクセス実現に向けて何が最も効果的なアプローチかは、ワクチン、治療薬、診断法によって異なります。また、重要なイノベーションを必要とするすべての人に届けるべく、医療システムと流通ネットワークの強化をグローバルなヘルスケア関連のステークホルダーとともに訴えていきます。その際、医療従事者、ハイリスクの方々、その他 WHO や保健当局によって特定された優先すべき方々が、居住国に関係なくパンデミックの間、適切に保護されるよう、エビデンスに基づく優先順位付けが行われることを支持します。私達は、主権国家が最終的な意思決定の権限を持っていることを尊重し、公平な分配を支持します。

- **イノベーションに対する社会の信頼を維持します**

私達は、引き続き、製品を使用する方々の安全を最優先に考えます。製品開発や製造プロセスにおいて、科学的・倫理的基準を最大限遵守することは、過度に製品創出を早めることや政治よりも優先すべき重要なことと考えます。

地球規模で COVID-19 を克服するための診断・治療法、ワクチンへのアクセスを可能にするためには、本共同声明に署名した私達の能力や役割を超えた資金、資産、インフラストラクチャー、そして管轄行政のサポートと協力が必要です。したがって、私達は政府、国際機関、企業、NGO 等に対して、我々のコミットメントや既に進行中の取り組みを強化するために、以下を求めます。

- COVID-19 のパンデミックを終息させるために必要なツールを調達・提供するため、COVID-19 対応専用の十分かつ持続可能な資金をタイムリーに提供する。
- 低所得国および低中所得国の声を重視すべく、重要な意思決定および調整機関における代表者の多様化をはかる。
- COVID-19 そのものや対応策の理解が進むのに合わせ、リソースの少ない環境における製品ニーズに関する明確なガイダンスを早期に作成・伝達する。
- 安全を優先しつつ、重要な新しいツールへのアクセスを遅らせることのないよう、すべてのステークホルダーの目的に適した薬事と法的責任プロセスを促進する。
- 診断・治療法、ワクチンの安全性と有効性の確固たる評価を行い、これらの議論や承認プロセスから不当な政治的考慮を排除し、診断、治療、およびワクチンの承認メカニズムに対する社会の信頼を構築、維持する。
- 新しい診断、治療薬、およびワクチンに関する各国の効果的な計画、配布、フォローアップのための適切な専門知識とリソースを確保し、国の準備と国内で着実に届ける仕組みを強化する。

世界に広がる非日常的な状況の解決には、社会のすべてにおいて前例のない協力を必要とします。これまで、私達は生命科学関連企業および慈善団体としてこの課題に立ち向かってきましたが、さらなる推進が求められています。新たな診断・治療法、ワクチンが、開発段階から必要とする方々の手に届くまでのプロセス全体にわたってパートナーが協力し、確実に届くようになってはじめて、人々の生命を救うことができます。ACT-Accelerator は共同と行動のための討論の場を提供し、グローバルコミュニティは、あらゆる地域のコミュニティでこのパンデミックを終息させるために不可欠なリソースを共同して動員する必要があります。これらのリソースを上記のコミットメントと連携させることにより、現在の COVID-19 危機からより迅速に脱することに加え、次のパンデミックに備える強固なエコシステムの基盤を築くことができます。

*COVAX: WHO(世界保健機関)や GAVI (ワクチンと予防接種のための世界同盟) が COVID-19 ワクチンの公平な普及のために立ち上げた仕組み

以上